



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月1日

上場会社名 佐藤食品工業株式会社
 コード番号 2814
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所

東

URL <http://www.sato-foods.co.jp>

(氏名) 清水 邦雄

(氏名) 那須 智

(TEL) 0568-77-7316

配当支払開始予定日

2019年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績 (2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,370	1.4	430	△16.5	495	△11.1	337	△11.7
2019年3月期第2四半期	3,322	3.8	516	3.2	557	1.7	382	△4.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期第2四半期	53.99		53.71					
2019年3月期第2四半期	61.21		60.82					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	18,227	16,384	89.7
2019年3月期	18,051	16,072	88.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,354百万円 2019年3月期 16,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年3月期	—	15.00			
2020年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	5.1	1,166	11.8	1,239	10.3	868	19.5	139.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期2Q	9,326,460株	2019年3月期	9,326,460株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	3,066,542株	2019年3月期	3,079,942株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期2Q	6,253,035株	2019年3月期2Q	6,246,511株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移しているものの、米中間の貿易摩擦問題が世界経済に与える影響、英国のEU離脱問題等の政治情勢等の懸念もあり、景気の先行きについて不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社の当第2四半期累計期間における売上実績は、茶エキスにつきましては、緑茶エキス等が減少したものの、紅茶エキス等が増加したため、売上高は1,723百万円(対前年同四半期比3.3%増)となりました。

粉末天然調味料につきましては、粉末椎茸等が増加したものの、粉末昆布・粉末鰹節等が減少したため、売上高は849百万円(同2.9%減)となりました。

液体天然調味料につきましては、椎茸エキス等が減少したものの、鰹節エキス等が増加したため、売上高は349百万円(同0.2%増)となりました。

植物エキスにつきましては、野菜エキスが減少したものの、果実エキス等が増加したため、売上高は374百万円(同3.4%増)となりました。

粉末酒につきましては、清酒タイプ等が減少したものの、ラムタイプ等が増加したため、売上高は69百万円(同8.0%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,370百万円(同1.4%増)となり、前年同四半期に比べ48百万円増加しました。

損益面につきましては、売上原価の増加により営業利益は430百万円(同16.5%減)、受取配当金42百万円(同11.1%増)を計上したため、経常利益は495百万円(同11.1%減)となりました。また、法人税等153百万円(同19.6%減)を計上したため、四半期純利益は337百万円(同11.7%減)となりました。

なお、当社は食品加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産合計は18,227百万円となり、前事業年度末に比べ175百万円増加しました。

流動資産については10,096百万円となり、前事業年度末に比べ168百万円増加しました。主に、売上債権が337百万円減少したものの、現金及び預金が482百万円増加したことによります。

固定資産については8,131百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円増加しました。主に、有形固定資産が106百万円減少したものの、投資有価証券が93百万円、無形固定資産が10百万円、それぞれ増加したことによります。

負債合計は1,843百万円となり、前事業年度末に比べ136百万円減少しました。

流動負債については1,628百万円となり、前事業年度末に比べ156百万円減少しました。主に、仕入債務が89百万円、未払金が37百万円、それぞれ減少したことによります。

固定負債については214百万円となり、前事業年度末に比べ20百万円増加しました。主に、繰延税金負債が27百万円増加したことによります。

純資産合計は16,384百万円となり、前事業年度末に比べ312百万円増加しました。主に、配当金の支出により93百万円減少したものの、四半期純利益337百万円を計上し、その他有価証券評価差額金が61百万円増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ482百万円増加し、7,411百万円となりました。

なお、当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、736百万円(前年同四半期は359百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期純利益491百万円及び、売上債権の増減額337百万円によるものであ

ります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、159百万円(前年同四半期は206百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出131百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、93百万円(前年同四半期は123百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額93百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,928,503	7,411,432
受取手形及び売掛金	1,676,874	1,339,480
製品	546,807	595,981
仕掛品	398,343	313,626
原材料及び貯蔵品	357,338	377,537
その他	20,167	58,490
流動資産合計	9,928,035	10,096,548
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,706,436	1,660,446
機械及び装置(純額)	1,064,682	958,082
土地	2,558,304	2,558,304
建設仮勘定	4,452	19,321
その他(純額)	115,702	146,512
有形固定資産合計	5,449,578	5,342,667
無形固定資産	16,778	27,669
投資その他の資産		
投資有価証券	2,414,060	2,507,596
破産更生債権等	1,442,482	1,425,151
その他	243,194	253,078
貸倒引当金	△1,442,482	△1,425,151
投資その他の資産合計	2,657,254	2,760,674
固定資産合計	8,123,611	8,131,012
資産合計	18,051,647	18,227,561

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	417,864	328,388
短期借入金	680,000	680,000
未払金	180,015	142,070
未払法人税等	137,970	188,047
賞与引当金	120,000	138,000
設備関係支払手形	214	—
その他	249,714	152,333
流動負債合計	1,785,778	1,628,839
固定負債		
役員退職慰労引当金	24,340	17,130
繰延税金負債	113,587	141,389
資産除去債務	55,649	55,649
固定負債合計	193,576	214,168
負債合計	1,979,354	1,843,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,672,275	3,672,275
資本剰余金	4,444,803	4,440,440
利益剰余金	10,964,646	11,208,566
自己株式	△3,429,394	△3,414,473
株主資本合計	15,652,329	15,906,807
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	386,868	448,042
評価・換算差額等合計	386,868	448,042
新株予約権	33,093	29,702
純資産合計	16,072,292	16,384,552
負債純資産合計	18,051,647	18,227,561

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,322,040	3,370,101
売上原価	2,354,456	2,475,730
売上総利益	967,584	894,370
販売費及び一般管理費	451,242	463,379
営業利益	516,341	430,991
営業外収益		
受取利息	595	568
受取配当金	38,111	42,347
貸倒引当金戻入額	566	17,331
その他	3,675	5,822
営業外収益合計	42,949	66,069
営業外費用		
支払利息	1,959	1,859
その他	164	1
営業外費用合計	2,124	1,861
経常利益	557,165	495,200
特別利益		
固定資産売却益	—	4
投資有価証券売却益	1,372	—
受取保険金	15,762	—
特別利益合計	17,134	4
特別損失		
損害賠償金	—	997
固定資産除却損	1,040	3,057
特別損失合計	1,040	4,055
税引前四半期純利益	573,259	491,149
法人税等	190,893	153,532
四半期純利益	382,366	337,617

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	573,259	491,149
減価償却費	212,908	225,975
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△566	△17,331
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,000	18,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△7,210
保険解約損益(△は益)	—	△2,011
受取利息及び受取配当金	△38,707	△42,916
支払利息	1,959	1,859
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△4
有形固定資産除却損	1,040	3,057
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,372	—
受取保険金	△15,828	△299
損害賠償金	—	997
売上債権の増減額(△は増加)	25,162	337,394
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111,817	16,911
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△23,231	△38,318
仕入債務の増減額(△は減少)	△105,183	△89,690
未払金の増減額(△は減少)	△6,048	△24,983
未払費用の増減額(△は減少)	5,400	△5,715
未払消費税等の増減額(△は減少)	21,898	△78,896
破産更生債権等の増減額(△は増加)	412	17,331
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,323	△9,696
その他	7,909	7,152
小計	561,872	802,757
利息及び配当金の受取額	38,700	42,910
保険金の受取額	15,828	299
利息の支払額	△1,971	△1,859
損害賠償金の支払額	—	△997
法人税等の支払額	△254,785	△106,527
営業活動によるキャッシュ・フロー	359,645	736,583

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△192,703	△131,692
有形固定資産の売却による収入	—	5
無形固定資産の取得による支出	—	△15,770
投資有価証券の取得による支出	△4,735	△4,560
投資有価証券の売却による収入	3,589	—
長期前払費用の取得による支出	△1,628	—
その他の支出	△12,087	△12,294
その他の収入	196	4,421
その他	370	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,998	△159,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△30,000	—
自己株式の取得による支出	△25	—
自己株式の売却による収入	25	13
配当金の支払額	△93,685	△93,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,684	△93,764
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	28,962	482,928
現金及び現金同等物の期首残高	6,321,583	6,928,503
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,350,545	7,411,432

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、食品加工事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	1,688,236	△4.6
粉末天然調味料	855,884	0.4
液体天然調味料	345,374	△1.0
植物エキス	378,786	△2.9
粉末酒	63,309	△0.1
合計	3,331,591	△2.7

(注)1. 金額は、販売価格によっております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当社は、見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
茶エキス	1,723,781	3.3
粉末天然調味料	849,987	△2.9
液体天然調味料	349,273	0.2
植物エキス	374,413	3.4
粉末酒	69,391	8.0
その他	3,254	△4.1
合計	3,370,101	1.4

(注)1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱伊藤園	557,407	16.8	540,447	16.0
三菱商事ライフサイエンス㈱ (旧:MCフードスペシャリティーズ㈱)	341,543	10.3	313,636	9.3